

令和 5 年 1 月の市民の声（全 3 通のうち 3 通）

◇若者の選挙投票率を上げる方法案について

【ご意見・ご提案など】

若者の選挙投票率アップへの方法案として、投票立会人をお願いして興味・関心を持ってもらうことで投票につながればと考えますが、いかがでしょうか。

（令和 5 年 1 月 11 日）

【お返事】

市選挙管理委員会では、各選挙の投票立会人を市報で公募しており、応募がない場合には行政区に選任を依頼しています。そのため、特定の年代の方のみを指定することは現時点では難しいと考えています。

しかしながら、若者に選挙に興味を持ってもらい、投票率を上げることは市選挙管理委員会としても大きな課題の一つと認識しています。現在、市選挙管理委員会では市内各高校で出前授業を行っておりますので、その際に投票立会人の公募についても説明するなど周知活動を充実させて、若者の選挙投票率の向上を図っていきたいと考えています。ご理解いただきますようお願いいたします。

（担当：南魚沼市選挙管理委員会）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇市の新型コロナウイルス感染症の対応等について

【ご意見・ご提案など】

新潟県の中でも南魚沼市のコロナ感染者多かったと思いますが、市ではどのようにとらえていましたでしょうか。原因、分析、対策などどのように実施してきたのか知りたいです。

(令和5年1月11日)

【お返事】

新型コロナウイルス感染症について、感染者の把握やその対応、県内の感染状況の分析、及びこれらを基にした感染対策は、知事の権限により新潟県が行う業務とされています。そのため、法令により保健所を設置できる新潟市を除き、感染者の情報などを持たない市町村は、独自で感染状況の分析などを行うことができないというのが実態です。

南魚沼市では、感染状況に合わせた県の分析や対策を受け、市民に対する感染予防の呼びかけ、ワクチン接種、自宅療養者世帯への生活支援などの対策を引き続き行ってまいります。

(担当：保健課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇市職員の歯磨き中の会話について

【ご意見・ご提案など】

食後の歯磨きをトイレの手洗い場でおしゃべりしながら行っていました。感染防止上よろしくないことではないでしょうか。市職員への指導は？

(令和 5 年 1 月 11 日)

【お返事】

職員の新型コロナウイルス感染防止対策については、ワクチン接種の有無に関わらず、マスクの着用、手指消毒など基本的な感染対策を徹底するよう周知をしています。

しかしながら、職員がトイレで歯磨き中に会話をしていたことは、基本的な感染対策が徹底されていなかったことであり、お詫びいたします。庁舎のトイレは職員だけでなく来庁された市民の皆様も利用する場所であることから、感染防止対策の観点からマスクを着用するまでは会話をしないよう、職員に改めて周知します。

今後も市役所内の感染防止対策の徹底と、職員の意識の向上に取り組んでまいります。

(担当：総務課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658